



THE Y'S MEN'S CLUB OF SAPPORO
CHARTERED ON NOVEMBER 21, 1955

2018年8月

c/o YMCA
MINAMI 11 NISHI 11
CUO-KU SAPPORO
〒064-0811
011(YMCA561)5217

札幌クラブ

The Service Club of YMCA
The International Association of Y's Men's Clubs

キックオフ・YMCAサービス・ASF

— 主 題 —

国際会長 「Yes, We can change」
アジア会長 「Action」 「アクション」
東日本区理事 「為せば 成る」
北海道部部长 「その先のワイズへ」
札幌クラブ会長 「楽しいワイズ」

Moon Sang Bong (韓国)
田中 博之 (東日本)
宮内 友弥 (東京武蔵野多摩)
二本松能敬 (北見)
柴田 伸俊 (札幌)

札幌クラブ役員

会長 柴田 伸俊
副会長 伏木 康
書記 小野 健
会計 秋葉 聡志
直前会長 柴田 伸俊

今月の聖句

「惜しんでわずかに種を蒔く者は、わずかに刈り取ることしかできない。
惜しまず豊かに種を蒔く者は、豊かに刈り取ることができる」
コリント人への第二の手紙 9章6節 小野 健会員選

ベトナムボランティアワークの旅を終えて 担当主事 佐藤 雅一



第23回ベトナムボランティアワークの旅が無事終わりました。今年は参加者の半数以上をユースが占め、ユースと経験者が共に良いところを出し合い、新しい教室を完成させました。

8月11日、5日間のワークによって完成した教室の贈呈式が子供達・地域の代表者・北海道とベトナムのボランティア120名程が出席して行われました。代表者のあいさつ・感謝状や記念品の贈呈・テープカットなどの後、最後に子供達一人一人に文房具がプレゼントされて、それを大事に抱えて保護者と一緒に帰っていきました。

贈呈式の後には場所を民家に移し、夕食会が行われました。少しお酒も入り美味しい食事を食べながら楽しい時間が過ぎていきました。終わりの間を迎え、互いにあいさつを交わしました。感謝・子供達への思い・再会の約束、通訳を介してのあいさつでしたが、参加者が心一つになった瞬間でした。

ワーク地を出発する朝、北海道YMCAの活動を支えてくれているPHD社の代表のユンさんから、西日本豪雨災害募金として200ドルの寄附を受け取りま

した。いつもベトナムの子供達を支援してくれている日本の人々に恩返しをしたい。その思いを寄附という形でユンさんは示してくれました。ベトナムYMCAが大切にしてきた子供達や貧しい人々への支援を継続するためにPHD社を設立し、その思いを現実の形にしてきているユンさんの働きには頭が下がる思いです。

ワークを終え、ホーチミン市に戻る途中でカトリック教会が運営する障害児養護施設を訪問しました。昨年に続き2度目の訪問です。

1階には自分で動くことが出来る子供達、2階には介助がないと動くことが出来ず、寝たままで生活している子供達がいます。3階には礼拝の施設があり、この日は日曜日で朝にミサが行われたそうです。今回洗礼を受け信仰に生きている3人の子供達に会いました。一人の男の子の夢はファザーになることです。重い障害があっても神様の愛に生かされ、その愛に応える生き方を目指している少年に出会えることが出来ました。ベトナムに行く目的が1つ増えました。



障害児養護施設で入院児と遊ぶ
佐藤雅一リーダー

2018年7月例会 在籍会員 8名 例会出席 7名 メネット 1名 メーキングアップ 0名
出席報告 ゲスト 0名 ビジター 1名 計 8名 出席率 88%

札幌ワイズメンズクラブ

2018年8月例会

日時 2018年8月21日(火) 18:30~20:30

会場 北海道YMCA

札幌市中央区南11条西11丁目1-2

Tel. 011-561-5642

会費 1,000円

プログラム

- | | | | |
|-----------------|---------|-------|-------|
| | 司会 | 会長 | 柴田 伸俊 |
| ① 開会点鐘 | 札幌クラブ会長 | 柴田 伸俊 | |
| ② ワイズソング・ワイズの信条 | | 全員 | |
| ③ 聖句 | | 小野 健 | |
| ④ 開会挨拶 | 札幌クラブ会長 | 柴田 伸俊 | |
| ⑤ 誕生日 | 8月3日 | 佐藤 雅一 | |
| | 8月27日 | 安田 文子 | |



結婚記念日 なし

⑥ 卓話

「SDG's」とは何か?

RCE北海道道央圏事務局長
有坂 美紀さん

- ⑦ 諸報告
⑧ YMCA報告 担当主事 佐藤 雅一
⑨ 今月の歌

「長崎の鐘」



- ⑩ 閉会挨拶・点鐘 札幌クラブ会長 柴田 伸俊

札幌ワイズメンズクラブ 7月例会

日時: 2018年7月17日(火) 18:30~20:30

場所: 北海道YMCA 101教室

参加者: 会員 秋葉、小野、佐藤、柴田、中田、伏木、宮崎

メネット 小野エリナ

ビジター 高杉純二(札幌北)

年度最初の例会なので、卓話者は招かず、会員のみでクラブの活動予定、今後の長中期の方針、目的等を会員だけで語り合う例会としました。川上由美子会員、中田千鶴会員の退会ですこし寂しさを感じていましたが、海外勤務で常時出席できない小野健会員が誕生月のエリナ夫人と一緒に出席してくれたのは嬉しい驚きでした。



写真上: 後列左から、宮崎、伏木、秋葉、佐藤
前列左から、中田、高杉、柴田、小野エリナ、小野健

札幌ワイズメンズクラブ 7月事務会

日時: 2018年7月24日(火) 19:00~20:00

場所: 北海道YMCA 総主事室

参加者: 秋葉、佐藤、柴田、中田、伏木、宮崎

1. 8月例会

- ◆誕生日: 安田文子 8月27日
- ◆結婚記念日: なし
- ◆卓話者: RCE北海道事務局長の有坂美紀さんにSDG(持続可能な開発目標)について話してもらう。交渉は佐藤会員に一任する。
- ◆北海道部会・第1回評議会の出席確認、提出議題確認など。

何故この聖句を? 小野 健

最近、特に仕事の面でこの聖句を実感できるシーンが増えてきています。これまでのJICAさんから頂くお仕事一辺倒から、アフリカに進出したい会社さんのお手伝いを始めたり、数年前から関わっている札幌でのアフリカの水道行政官対象の研修をきっかけに様々な交流が生まれ始めたり。最初は会社からお金にならないボランティアベースの仕事ばかり、と白い目で見られることもありましたが、少しずつですが地道な取り組みが実を結び始めてきています。プライベートでも仕事でも人とのつながりを大事にしてこつこつと種蒔きすることで、いつか豊かな刈り取りを迎えることが出来ると信じていきたいと思うこの頃です。

札幌クラブの課題 会長 柴田 伸俊

7月例会は卓話を中止し、札幌クラブの今後の在り方、今年度の活動の進め方について会員で話し合いました。

主な議題は以下の通りです。



1. 札幌北クラブとの合同例会を増す件【一案】

- ・9月 札幌クラブにて
- ・1月 合同例会
(本年度ホスト：札幌クラブ)
- ・5月 札幌北クラブ

※北クラブに持ち帰ってもらい検討して頂く。

2. リーダー会に仕掛ける

(8月29日事務会で正式決定)

- ・リーダー打ち上げの時を佐藤雅さんに調べてもらう。
- ・夏キャンプ後とスキーキャンプ後の年2

回と思われる。

- ・平成29年9月24日(日)に思い出会が実施されるので、その夜にリーダー打ち上げの予定か？(担当：木田氏)
- ・ワイズが積極的にアクションを起こす。リーダーOB会も巻き込む。
- ※出来れば3月の打ち上げのほうがいいのではないか？北海道部のユース事業主査の関わりとしても考えたい(伏木)

3. 学生YMCA(如洋寮)との関係

- ・関わりをもっと積極的に考える
※具体的な意見なし

4. バザーの考え方

- ・企画も実行も全てワイズで行うには、年齢的な限界がある。
- ・アイデアと準備をワイズが進め、実働を他者に委託していく。

(例)学ワイ、専門学生など

今期からカレー参加を伏木会員にもお願いし、柴田・秋葉・宮崎・伏木の4家庭持ち寄りとする。

※他は次回検討

第28回アジア太平洋地域大会(仙台) ピンバッジご協力をお願い

日頃よりワイズダムへご奉仕感謝申し上げます。

既にご案内の通り、第28回アジア太平洋地域大会が2019年7月19日～21日に開催されます。準備委員会では、大会のPRおよび大会のファンドを兼ねて、富士五湖クラブの原 俊彦さんをお願いし、大会ピンバッジを作成いたしました。白蝶貝の殻を平板に練磨したものにプリントしたもので、光沢が美しく素晴らしい仕上がりになっております。仙台大会の成功に向けて、ワイズメンのみなさんに“ピンバッジ着用”の運動を進め、大会を盛り上げていきたいと思っております。

早速、8月9日～12日に韓国麗水(ヨス)で開催される第73回国際大会で第28回アジア太平洋地域大会の参加を呼びかけるプロモーション活動として大会ピンバッジを配布いたしました。

また、東西日本区の部大会で販売して大会のアピールをして参ります。既に北東部では、部で一括購入して全会員・メネットがピンバッジを装着し大会の成功に向け盛り上げようとしております。つきましては、東西日本区の出来るだけ多くのワイズメンにバッジを付けて頂き、大会の成功を期したいと思いますので、各部、各クラブにおかれましても是非バッジ購入のご検討をお願い致します。

収益金は大会のファンドとさせていただきます。絶大なるご協力をお願い申し上げます。

ピンバッジ 1個 500円

第28回アジア太平洋地域大会

実行委員長 山田 敏明

ファンド委員長

栗本 治郎

YMCAニュース 担当主事 佐藤 雅一

藤井寛敏君バランタイン賞受賞！

① ベトナムボランティアワーク

8月4-14日、9名のボランティアとスタッフの佐藤がベンチエ省で子供達のために教室の建設を行い、8月11日に贈呈式が行われました。



「新しい校舎で学用品を贈呈！
これでしっかり勉強するのよ！」

② 海外からのボランティアリーダー帰国

今年もチミケップ国際キャンプ場には、マイクさんの他に、台湾からのリーダー4名、アメリカからのリーダー2名、サハリンからのリーダー3名の合計10名がボランティアリーダーが8月13日まで活動し、14日に札幌へ移動しラーメン共和国で北海道の味を堪能しました。

14日で解散となり帰国する人もいますが、日本各地を観光してから帰る人もいます。

③ 札幌ランチ会館検討委員会

8月18日、第1回の札幌ランチ会館検討委員会が開催されます。2年間検討してきた将来構想委員会からより具体的な内容の検討にステップアップした委員会として活動を行って行きます。札幌ワイズメンズクラブの伏木さんが引き続き委員として参加していきます。

④ バザー

今年のバザーは10月14日（日）に行われます。即売コーナーを始め、ビンゴ大会・ゲームコーナー・イベントなどで使用する寄贈品を集めています。ご家庭で使わなくなっている物がありませんでしたら、是非今年のバザーにご寄贈下さいませようお願い申し上げます。

《ご寄贈頂きたい物》

★商品券・ギフト券・洗剤・贈答品・家庭雑貨・タオル類・寝具類、等

★食料品・調味料・お米・砂糖・お菓子、等

★古本・CD・DVD・ゲームソフト

即売コーナーで販売します。残った分はブックオフに販売し、売上をバザーの収入とさせていただきます。

★社名入りや販売促進用の商品でも結構です。

*誠に勝手ながら、大型家具・古着・使用済みの食器等の他、バザーでは販売が難しいと思われる品物につきましてはご寄贈を辞退させていただく場合がございますので予めご了承下さい。ご不明な場合はお問い合わせ下さい。

*寄贈品は、9月18日以降YMCAの受付までお持ち下さい。



8月9日から12日に開催されている韓国麗水での第73回国際大会において、藤井寛敏君（東京江東クラブ）がバランタイン賞を受賞されました。バランタイン賞はワイズメンズクラブ国際協会最高の賞です。藤井君は2010~2011

年国際会長を務められ、卓抜した指導力で「Towards 2022 などワイズの未来

を見据えた改革を推進されました。藤井君の受賞は東西日本区の名誉です。また、クラブブースター賞は、熱海クラブが6名入会の快挙で受賞いたしました。



今後の日程

8月21日（火）	札幌ワイズ例会	於 YMCA
8月28日（火）	札幌ワイズ事務会	於 YMCA
8月25日（土）	北海道評議会・部会	於北見市
9月18日（火）	札幌ワイズ例会	於 YMCA
9月25日（火）	札幌ワイズ事務会	於 YMCA
10月14日（日）	北海道YMCAバザー	



ワイズの信条

1. 自分を愛するように、隣人を愛そう。
2. 青少年のためにYMCAに尽くそう。
3. 世界的視野をもって、国際親善をはかろう。
4. 義務を果たしてこそ、権利が生ずることを悟ろう。
5. 会合には出席第一、社会には奉仕第一を旨としよう。